

第200号記念特別寄稿



東京理科大学基礎工学部

長万部教養 教養部長

竹内 謙さん

「議会だより」で知る町と大学との関係
「議会だより」第200号発刊おめでとう
ございます。

長万部キャンパスも今年度で設立33年目となり、昭和、平成、令和の3つの時代に渡って全寮制全人教育を展開してきたことになり、これもひとえに、町のご支援、ご協力の賜物です。しかし、「議会だより」の歴史は、長万部キャンパスよりも遥かに長く、継続の力を見る思いであります。

私も長万部キャンパス赴任以来19年間「議会だより」を毎号読ませていただいておりましたが、本学にかかわる議事の多さに驚かされず。そして、それらを読むたびに、本学と町との関係性の深さに感銘を受ける一方で、心引き締まる思いをして参りました。

長万部キャンパスは、令和3年に大きな変化を迎えますが、町との関係はさらに強固になつていき、第300号記念特集号にも、未来の教養部長がコメントを寄せると思っています。第300号に向けて、編集される皆様が一層ご活躍されますことを祈念申し上げます。



元町議会議長

竹内 皎三さん

町民と議会の架け橋としての「議会だより」が、昭和48年創刊より数えて200号という大きな節目を迎えました。その間約半世紀に及ぶ長い間、歴代の委員と各関係者のたゆまぬ努力に心より敬意を表します。

全国的に地方自治体の脆弱化が進行している現在、我が町も例外ではありませんが、唯一、町再生の鍵とされる新幹線停車駅に係わるまちづくり計画案や、東京理科大との産学提携の深化等々、喫緊の課題として現在進行形で議論が深められつつあり、一縷の曙光として期待いたしております。

この様な大きな課題との取り組みは、独り行政の努力や議会の権能にのみ依存する事なく、町民も許される範囲内で積極的に参加する姿勢が肝要かと思われ、そのためにも各種議案に対する議会の論議の経緯等、詳細に町民に周知する必要があります。あります。「議会だより」の使命が増して参るものと思料されます。

民主主義は、広汎闊達な議論を重ねて力強く成熟していくものと信じておりますが、今後、「議会だより」の更なる充実とその衝に当たられる関係者諸兄の御精進を御期待いたしております。



元町議会議員

佐藤 弘さん

「議会だより」第200号の発刊、まことにおめでとう
ございます。

「議会だより」は、議員活動の現状を町民の皆様にお知らせし、ご理解をいただく大きな役割がございます。私も議員在職四期の全任期中、議会広報編集委員として従事してきました。生来、文書編集に興味があり、進んで委員をお受けし、委員会開催が楽しみでした。特に問題なく円滑に従事することができて良かったと思っております。

いろいろな意見・提案があるようですが、参考にして議会広報づくりを進めてもらいたいと念願しています。

長万部町議会議長 辻 義雄



「議会だより」が第200号の記念すべき発刊を迎えられましたこと、誠に喜ばしく光栄に存じます。

昭和48年5月の創刊以来、定例会の状況など町議会の活動を町民の皆様幅広く知っていただくことを念頭に、今日までいただいた様々なご意見を踏まえ、また、広報編集特別委員会においても積極的に議論を重ねて読みやすい紙面づくりを心がけ、「議会だより」の発行に努めてまいりました。

近年ではインターネットを活用した情報発信が普及しておりますが、「議会だより」は町民の皆様が直接手に取って議会の活動をご覧いただけるという点においてより身近な存在であり、これからも町民と議会のパイプ役として中心的な役割を担って行くべきものと確信しております。

この第200号発刊を一つの通過点とし、よりよい「議会だより」となるようさらに研鑽けんさんを重ねてまいります。

今後とも、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

長万部町長 木幡 正志



昭和48年発刊以来46年の時を刻み、令和元年に「議会だより」第200号の発刊を迎えられましたこと、心からお慶びを申し上げます。

第200号発刊まで携わった多くの編集委員の皆様のご努力に深甚なる敬意を表しますとともに、私も昭和62年から編集に携わった一人として感慨深い思いがあります。

町の将来にむけた基本施策等、町政の時代の変革を鋭敏に捉え、議会活動する議員各位の活動を時々刻々と伝える「議会だより」を発行し、議会・行政の動きを多くの町民の皆様へ届ける唯一の広報紙として重要な役割を担っているものと確信致しております。

行政を担う立場として、町政の円滑な推進のご理解をいただく方法として、重責を感じております。

議会だよりの紙面づくりにも読みやすい親しみやすい編集を心がけ、編集する奥深さと責任の重さを感じながら第200号を契機に更なる町民の指針となる「議会だより」の編集をご期待申し上げ、お祝いの言葉といたします。



議会広報編集特別委員会 委員長 長崎 厚

長万部町議会の「議会だより」は、今号で第200号の節目を迎えることができました。

昭和48年5月の創刊以来、約半世紀にわたり、まちづくりや地方分権の推進、町村合併問題、行財政改革、人口減少や少子高齢化など、数々の問題や出来事に議会として議論を重ね、町民の皆様への幸せを追い求めてきた経過を紙面を通してお伝えしてまいりました。

「議会だより」は、議会活動を皆様に周知し理解を深めていただくため、年4回の発行を議員の手作りでこつこつと続けてきました。

この度、第200号という数字を目の当たりにし、改めて先輩委員や同僚委員に敬意と感謝を申し上げます。また、「議会だより」を読んでいただいております皆様のご声援に支えられた賜物と心から感謝申し上げます。

今後、議会情報発信の重要性はますます高まってくるものと存じます。より一層読みやすく親しみやすい「議会だより」を目指し、様々な方法で議会情報をお伝えできるよう、委員一同努力してまいります。